

AIシステム科(AIエンジニアコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1J01	1学年	コンピュータシステム	96	自動車制御設計企業でシステム設計経験がある教員が、その経験を活かして、ソフトウェアとハードウェアについての授業を行う。
1J02		ネットワーク技術	48	自動車制御設計企業でシステム設計経験経験がある教員が、その経験を活かして、現代社会のネットワークについての授業を行う。
1J03		情報セキュリティ	48	自動車制御設計企業でシステム設計経験がある教員が、その経験を活かして、コンピュータに関するセキュリティの授業を行う。
1J04		データベース技術	64	システム開発企業でデータベースの操作経験のある教員がその経験を活かして、データベースの操作をSQL Serverを使用して授業を行う。
1J05		総合演習 I	32	自動車制御設計企業でシステム設計経験がある教員が、その経験を活かしてAIやコンピュータに関する資格の対策授業を行う。
1J06		データ構造とアルゴリズム	64	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして、プログラミングの際に用いるアルゴリズム・データ構造をPythonを使用して授業を行う。
1J07		P y t h o n 言語実習	160	製造業の生産技術の研究所でシステム開発経験のある教員がその経験を活かしてPython言語の基本文法の修得、ライブラリの利用方法について授業を行う。
1J08		人工知能概論	128	自動車制御設計企業でシステム設計経験がある教員が、その経験を活かして、AIや人工知能についての授業を行う。
1J09		A I プログラミング実習 I	64	製造業の生産技術の研究所でシステム開発経験のある教員がその経験を活かしてPython言語のライブラリを使用方法的修得について授業を行う。
1J10		基礎数学	32	複合機・精密機器メーカーで実務経験を有する教員がその経験を活かして人工知能（AI）のアルゴリズムに使われている数学について授業を行う。
1J11		文書処理技術	32	複合機・精密機器メーカーで実務経験を有する教員がその経験を活かしてドキュメント制作に必要なオフィスアプリケーション技術について授業を行う。
1J12		表計算応用技術	96	複合機・精密機器メーカーで実務経験を有する教員がその経験を活かしてドキュメント制作に必要なオフィスアプリケーション技術について授業を行う。

授業時間数合計

864

情報システム科(システム開発コース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1A01	1学年	コンピュータ概論	120	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてハードウェア、ソフトウェア、情報処理システムについて授業を行う
1A02		セキュリティ概論	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして、セキュリティに関する授業を行う。
1A03		ネットワーク技術	72	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がネットワーク技術について授業を行う
1A04		データベース技術	48	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてデータベース技術について授業を行う
1A05		システム開発概論	40	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてシステム開発の基礎知識について授業を行う
1A06		マネジメント概論	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてマネジメント系(プロジェクトマネジメント、サービスマネジメント、システム監査)について授業を行う
1A07		ITストラテジ概論	72	ゲーム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてストラテジ系(情報システム戦略、経営戦略、企業と法務)について授業を行う
1A08		総合演習Ⅰ	48	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして国家試験対策を行う(夏季～10月特別授業週に実施)
1A09		総合演習Ⅱ	96	コンピュータ関連企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かして秋期、冬期検定対策を行う(10月特別授業週後に実施)
1A10		プログラミング実習(基礎)	192	コンピュータ関連企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かしてJava言語の基本文法の修得 基本情報アルゴリズム対策を行う
1A11		プログラミング実習(応用)	96	複合機・精密機器メーカーで勤務経験のある教員がその経験を活かしてPython言語などのプログラム応用技術の修得について授業を行う。
1A12		システム関連技術Ⅰ	96	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてクラウド関連技術について授業を行う

2101	2学年	総合演習Ⅲ	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして国家試験対策を行う（5ターム、10月特別授業週に実施）
2102		システム関連技術Ⅱ	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてUNIX, サーバ, ストレージ, 仮想化, シェル, ネットワークコマンド, セキュリティについて授業を行う
2103		次世代テクノロジー研究	96	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして最新のデバイスを活用したプログラミング技術の研究について授業を行う
2104		モバイルアプリ研究	96	独立系SI企業で勤務経験のある教員がその経験を生かして、JavaScriptを用いたモバイル向けクロスプラットフォーム開発について授業を行う
2105		システム構築	192	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてWebアプリケーション開発、C#.net、ASP.net、SQLServerについて授業を行う
2107		プレゼンテーション技法	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてコミュニケーション技法、PowerPointについて授業を行う
2108		卒業研究	224	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして卒業研究グループ制作を行う
2110		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,680

情報システム科(ゲームクリエイターコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1B02	1学年	ゲームエンジン実習	256	ゲームクリエイターとしての業務経験を有する教員がその経験を活かしてゲームエンジン(Unreal Engine)の活用とブループリントについて授業を行う
1B06		コンピュータグラフィックス	64	ゲームグラフィックスデザイナーとしての業務経験を有する教員が経験を活かしてゲームグラフィックスの習得について授業を行う
1B07		ゲームサウンドⅠ	32	ゲームサウンドクリエイターとしての業務経験を有する教員がその経験を活かしてゲーム制作用SE, BGMの制作について授業を行う
1B09		コンピュータシステムⅠ	128	ゲーム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして情報活用試験3級を取得の為に授業を行う
2203	2学年	ゲームエンジン実践	128	ゲームクリエイターとしての業務経験を有する教員がその経験を活かしてゲームエンジン(Unreal Engine)の活用とブループリントについて授業を行う
2204		ゲーム制作実習Ⅱ	176	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてゲーム大賞作品, 楠祭, ゲームショウ用の作品制作について授業を行う
2205		ゲーム企画	48	コンピュータ教育の経験を有する教員がその経験を活かしてゲームタイトルのチーム制作について授業を行う
2206		卒業研究	224	システム開発企業で勤務経験のある教員と、コンピュータ教育の経験を有する教員がその経験を活かして卒業研究グループ制作を行う
2207		ゲームサウンドⅡ	32	ゲームサウンドクリエイターとしての業務経験を有する教員がその経験を活かしてゲーム制作用SE, BGMの制作、卒業研究用について授業を行う
2208		コンピュータシステムⅡ	64	複合機・精密機器メーカーで勤務経験のある教員がその経験を活かし、マルチメディア検定について授業を行う。
2210		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,184

情報システム科(プロダクトデザイナー・CADコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1C01	1学年	C A D 製図技法	96	CADシステム開発企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かして二次元CAD利用技術者試験 2 級の製図分野試験対策を行う
1C02		C A D 実習 (初級)	144	CADシステム開発企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かしてAutoCADの基本操作の習得を通じて二次元CAD利用について授業を行う
1C03		機械工学 I	16	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして材料、流体、熱、機構、制御、加工などの機械工学の基礎知識を習得について授業を行う
1C04		C A D 実習 (機械上級 I)	48	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして機械製図の知識・AutoCADの応用操作、Fusion360の操作方法を習得について授業を行う
1C05		建築法規 I	32	一級建築士としての業務経験を有する教員がその経験を活かして講義を通し建築法規について授業を行う
1C06		C A D 実習 (建築上級 I)	48	一級建築士としての業務経験を有する教員がその経験を活かして建築設計の基礎やCAD製図技法について授業を行う
1C08		デザイン概論	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かして色彩・図形に関する基本デッサンの基礎について授業を行う
1C09		表現基礎	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かして色彩・図形に関する基本デッサンの基礎について授業を行う
1C10		造形デザイン	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かして加工の知識を学びながら、試作モデルの制作について授業を行う
1C11		マルチメディア概論	96	CADシステム開発企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かしてマルチメディア検定ベーシックの試験対策を行う
1C12		特別講義	16	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして履歴書の作成や自己ブランディングの講義を行う。

2301	2学年	プロダクトデザイン概論	64	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かしてプロダクトデザインの基礎を学ぶ プロダクトデザイン検定2級の試験対策を行う
2302		プロダクトデザイン実習	64	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして製品デザインの発想・設計・Fusion360でのモデリングについて授業を行う
2303		機械工学Ⅱ	32	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かしてFusion360での静的・流体・熱解析のシミュレーションの方法についての授業を行う
2304		CAD実習（機械上級Ⅱ）	128	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして減速機・コンピュータ機器・エネルギー関連機器などの機械製図・Fusion360での組立図・デジタルモックアップについて授業を行う
2305		建築法規Ⅱ	32	一級建築士としての業務経験を有する教員がその経験を活かして講義を通し建築法規について授業を行う
2306		CAD実習（建築上級Ⅱ）	144	一級建築士としての業務経験を有する教員がその経験を活かして建築設計の基礎やCAD製図技法について授業を行う
2307		コンピュータグラフィックスⅡ	96	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして3DSMAXでの作品制作を学ぶ・レンダリングについて授業を行う
2308		プロジェクト企画	64	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かしてプロジェクト企画立案技法の習得（マーケティング・コンセプトマーキング・フィールドワーク）について授業を行う
2309		プレゼンテーション技法	48	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして効果的なプレゼンテーションの実践、卒業研究のプレゼンテーション作成について授業を行う
2310		卒業研究	240	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員とゲーム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして卒業研究グループ制作を行う
2312		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,632

情報システム科(ビジュアルデザイナーコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1D01	1学年	C G 概論	96	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かしCGクリエイター検定ベーシック対策を行う
1D02		C G 実習（基礎）	128	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かし2DCGソフト（Illustrator・Photoshop）によるグラフィックス制作技術の習得について授業を行う
1D03		C G 実習（応用Ⅰ）	96	アニメーション制作に関する業務経験を有する教員がその経験を活かして3DCGソフト（Maya）によるグラフィックス制作技術の習得について授業を行う
1D04		W e b デザイン実習	128	デザイン事務所を運営している教員がその経験を活かしてHTML文法基礎の習得について授業を行う
1D05		デジタル撮影技術	32	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かしデジタルカメラによる撮影技術及びデジタル加工技術の習得についての授業を行う。
1D07		デザイン概論	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かして色彩・図形に関する基本について授業を行う
1D08		表現基礎	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしてデッサンの基礎について授業を行う
1D09		マルチメディア概論	96	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かしマルチメディア検定ベーシック、情報活用試験3級取得試験対策の授業を行う
1D10		特別講義	16	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かしマルチメディア検定ベーシックの試験対策授業を行う
1D11		W e b デザイン概論Ⅰ	48	CADシステム開発企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かしてWebデザイン検定ベーシック 対策を行う

2401	2学年	C G 実習（応用Ⅱ）	32	アニメーション制作に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしてMayaの応用操作の習得について授業を行う
2402		ゲームグラフィックス	96	ゲームグラフィックスデザイナーとしての業務経験を有する教員がその経験を活かして2Dゲームの基本、実際に必要となるタイトルロゴ、エフェクト、アニメーション、3Dモデルの制作を経験させる
2403		C G アニメーション実習	96	アニメーション制作に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしてMayaを用いた3Dアニメーションの制作について授業を行う
2405		ムービー編集	96	映像編集業務の経験を有する教員がその経験を活かして動画編集ソフトの操作・VFX（実写合成）の基礎について授業を行う
2406		デザイン実習	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしてデザイン実習について授業を行う
2407		W e b デザイン概論Ⅱ	48	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、Webデザイナー検定（CG-ARTS検定 Webデザイン部門）対策の授業を行う。
2408		プロジェクト企画	64	デザイン事務所を運営している教員がその経験を活かしてプロジェクト企画立案技法の習得について授業を行う（マーケティング・コンセプトメイキング・フィールドワーク）
2409		プレゼンテーション技法	48	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、効果的なプレゼンテーションの実践、PowerPointの操作について授業を行う
2410		卒業研究	240	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、卒業研究グループ制作について授業を行う
2412		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,584

IT総合研究科(IT総合研究コース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1G08	1学年	ゲームプログラミング	128	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして、ゲーム開発ミドルウェアの活用による3Dゲームプログラミングや、ネットワークプログラミングなどの技術について授業を行う
1G09		ゲームグラフィックス	96	ゲームグラフィックスデザイナーとしての業務経験を有する教員が経験を活かして実際のゲーム製作のグラフィックス部分の指導を行う
1G10		ゲーム開発技術研究	64	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして、シェーダプログラミングの基礎や、AR・VRなどを活用したゲーム制作技術について授業を行う
1G11		ゲーム課題研究	288	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして、就職、学校祭、東京ゲームショウ、各種コンテストなどに向けたゲームを制作について授業を行う
1G17		卒業制作	128	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして、各専攻の目的に応じて、研究や作品制作について授業を行う

授業時間数合計

704

情報ビジネス科(情報ビジネスコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1E03	1学年	ビジネス概論Ⅰ	64	商社にて実務経験がある教員がその経験を活かしてビジネス文書3級、2級について授業を行う
1E04		ビジネス文書	64	商社にて実務経験がある教員がその経験を活かしてビジネス文書3級(ビジネス文書の基本)について授業を行う
1E05		接客実習Ⅰ	48	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かしてサービス接客3級、接客業務を意識した接客技術について授業を行う
1E07		接客英会話Ⅰ	64	英語講師と通訳業務に従事する教員がその経験を活かして英会話の基礎と接客英会話の基礎について授業を行う
1E09		WORD実習	64	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かしてWord初級編、文書作成についての授業を行う
1E10		EXCEL実習	64	OA商社、コンピュータ教育関連機関の経験を有する教員がその経験を活かしてExcel初級編、表計算、グラフについての講義を行う
1E11		アプリケーション中級	64	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてWORDとEXCELの高度な技能(2級目標)について授業を行う
1E13		ショップデザイン	32	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしてショップレイアウト、カラーコーディネート、POP広告作成について授業を行う
1E15		コンピュータリテラシ基礎	128	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてコンピュータ実習の基礎Ⅰについて授業を行う

2501	2学年	ビジネス概論Ⅱ	32	商社にて実務経験がある教員がその経験を活かしてビジネス概論2級について授業を行う
2502		接遇実習Ⅱ	16	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かしてサービス接遇3級、接客業務を意識した接遇技術について授業を行う
2503		接客英会話Ⅱ	64	英語講師と通訳業務に従事する教員がその経験を活かして接客英会話の基礎と応用について授業を行う
2505		A C C E S S実習	64	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてAccess検定2級について授業を行う
2506		アプリケーション上級	128	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてWord, Excel検定1級について授業を行う
2509		プレゼンテーション技法	64	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かしてプレゼンの基本やPowerPointについて授業を行う
2510		I C T環境管理	64	ゲーム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてネットワーク、ライセンス、セキュリティ、情報インフラ保守、EUD技術について授業を行う
2512		生産管理	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして製造業に関する知識（生産管理、SCM、ERP等）について授業を行う
2515		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,088

情報ビジネス科(保健・医療ビジネスコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1F01	1学年	医療概論	16	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かして医療の歴史、医療施設や医療従事者、病院組織について授業を行う
1F02		病院管理学	32	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かして管理・運営・経営、医療の質の評価等について授業を行う
1F11		患者接遇Ⅰ	72	共済事業団体での実務経験を有する教員がその経験を活かして患者対応の態度・言葉づかい等について授業を行う
1F13		アプリケーション実習Ⅰ	80	共済事業団体での実務経験を有する教員がその経験を活かしてWord・Excelの基本操作について授業を行う
1F14		アプリケーション実習Ⅱ	40	共済事業団体での実務経験を有する教員がその経験を活かしてPowerPointの基本操作、プレゼンテーションの実践について授業を行う
1F15		ビジネス概論	96	商社にて実務経験がある教員がその経験を活かして社会人に必要なビジネス知識・実技、コミュニケーション能力について授業を行う
1F16		コミュニケーション手話	32	一般市民向けの手話講習会での講義経験を有するろうの教員と聞こえる教員がその経験を活かしてコミュニケーション手話について授業を行う

2601	2学年	患者論	16	医療関連の教育経験を有する教員がその経験を活かして患者の環境、ケア、応対等について授業を行う
2603		臨床・薬理	24	医療や教育機関（看護・検査・栄養・調理ほか）などで実務経験を有する衛生検査技師、獣医師の教員が、その経験を活かして、各種の疾病の特徴や薬との関連についての授業を行う。
2604		医療事務（歯科）	64	歯科医師である教員がその経験を活かし歯科助手の基礎、歯科報酬請求（基礎）について授業を行う
2606		医療文書作成	72	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かして診断書等の各種医療文書作成について授業を行う
2607		カルテ読解	16	医療や教育機関（看護・検査・栄養・調理ほか）などで実務経験を有する教員が、その経験を活かして、カルテに記載された疾患や検査などとの関連についての授業を行う。
2608		特別講義Ⅱ	40	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かして労災の仕組み、労災報酬請求（基礎）について授業を行う
2609		患者接遇Ⅱ	40	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かして病院内での接遇・コミュニケーションをロールプレイングを交えて授業を行う
2615		情報リテラシⅠ	56	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてIT化に対応するコンピュータの基礎知識とネットワークについて授業を行う
2616		情報リテラシⅡ	24	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてインターネットの活用、メール設定、著作権等について授業を行う
2617		コミュニケーション英会話	24	英語講師と通訳業務に従事する教員がその経験を活かして基礎英会話・患者対応のための英会話について授業を行う
2619		病院実習Ⅰ	120	医療機関で実務を行っている医療事務スタッフがこれまでの経験を活かして医療機関で実習指導を行う。
2620		病院実習Ⅱ	40	医療機関で実務を行っている医療事務スタッフがこれまでの経験を活かして医療機関で実習指導を行う。
2622		企業実習	32	企業等で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

936

福祉保育科(幼児保育コース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
2701	2学年	音楽表現技術（器楽）	8	幼稚園教諭とリトミック指導員の経験を有する教員がその経験を活かし、ピアノの指導を行う
2702		音楽表現技術（声楽）	8	楽器メーカーで音楽指導者としての経験を有する教員がその経験を活かし、声楽の指導を行う
2703		ピアノレッスンⅢ	56	幼稚園教諭とリトミック指導員の経験を有する教員がその経験を活かし、ピアノの指導を行う
2704		声楽レッスン	24	楽器メーカーで音楽指導者としての経験を有する教員がその経験を活かし、声楽の指導を行う
2706		社会福祉	64	保健所にて発達相談員経験と大学での実習指導経験を有する教員がその経験を活かし社会福祉の基礎理論や近大のレポート及び科目終末試験の指導を行う
2707		子ども家庭福祉	40	保健所にて発達相談員経験と大学での実習指導経験を有する教員がその経験を活かし社会福祉援助活動の基礎について講義、演習を行う
2709		保育原理	32	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし保育所保育指針の理解を深め近大のレポート及び科目終末試験の指導を行う。
2710		社会的養護Ⅱ	24	民間の保育園を経営している教員がその経験を活かし児童福祉施設の役割や子ども達について講義を行う
2711		子ども家庭支援論	64	幼稚園で勤務経験を有する教員がその経験を生かし、子育て家庭への支援の現状や支援方法について講義する。さらに、近大のレポート及び科目終末試験の指導を行う。
2712		障害児保育	16	保育現場での勤務経験を有する教員がその経験を基に、障害児への保育、保護者への支援について講義を行う。
2713		幼児への特別な支援	24	保育現場での勤務経験を有する教員がその経験を基に、配慮の必要な子どもの保育方法や保護者支援について講義を行う。
2714		子どもの保健	40	医療関連の教育経験を有する教員がその経験を活かし子どもの保健について講義を行う
2715		幼児と健康	16	NPO法人のスポーツクラブで子どもや高齢者に運動を教える経験を有する教員がその経験を活かし幼児の健康について体育を通して授業を行う

2716	2学年	子どもの食と栄養	48	病院での管理栄養士の経験を有する教員がその経験を活かし乳幼児から青年期までの栄養学について講義を行う
2717		教育相談	64	母子生活支援施設、精神保健福祉センターでの相談員経験を有する教員がその経験を活かし子ども、保護者に対する基本的援助方法について、近大のレポート及び科目終末試験の指導を行う
2718		保育実習事前事後指導Ⅰ（保育所）	32	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かし実習指導を行う
2719		保育実習事前事後指導Ⅰ（施設）	8	保健所にて発達相談員経験と大学での実習指導経験を有する教員がその経験を活かし実習指導を行う
2720		教育実習事前事後指導	32	幼稚園副園長の経験が有る教員がその経験を活かし実習指導を行う。
2721		幼児と環境	16	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし保育内容を5領域の環境に焦点をあて講義を行う
2722		幼児と言葉	16	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし保育内容を5領域の「言葉」に焦点をあて講義を行う。
2723		幼児と造形表現	48	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かし表現技法の研究や製作指導を行う
2724		リズム表現（指導法）	16	NPO法人のスポーツクラブで子どもや高齢者に運動を教える経験を有する教員がその経験を活かし幼児の健康について体育を通して授業を行う
2725		情報処理Ⅲ	40	OA商社、コンピュータ教育関連機関の経験を有する教員がその経験を活かしパソコンの基礎知識と情報モラルの講義を行う
2726		保育実習Ⅰ（保育）	80	保育所で勤務している保育士がその経験を活かし見学・観察実習の指導を行う
2727		教育実習②	80	幼稚園で勤務をしている幼稚園教諭がその経験を活かし見学・観察実習の指導を行う
2729		企業実習	32	幼稚園、保育園等で実務を行っている職員が経験を活かして実習を行う

3701	3学年	ピアノレッスンⅣ－A	56	幼稚園教諭とリトミック指導員の経験を有する教員がその経験を活かし、ピアノの指導を行う
3703		幼児と人間関係	16	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし、5領域「人間関係」に焦点をあてて授業を行う。
3704		子どもの健康と安全	24	医療関連の教育経験を有する教員がその経験を活かし子どもの保健について講義を行う
3705		乳児保育Ⅰ	32	幼稚園副園長の経験が有る教員がその経験を活かし乳幼児の保育方法や保護者支援について授業を行う
3706		乳児保育Ⅱ	16	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かし乳幼児の保育方法や保護者支援について授業を行う
3707		子育て支援	24	保健所にて発達相談員経験と大学での実習指導経験を有する教員がその経験を活かし社会福祉援助活動の基礎について講義、演習を行う
3708		保育実習事前事後指導Ⅱ	8	幼稚園副園長の経験が有る教員がその経験を活かし実習指導を行う。
3709		保育実習事前事後指導Ⅲ	8	保健所にて発達相談員経験と大学での実習指導経験を有する教員がその経験を活かし実習指導を行う
3710		保育の心理学	48	母子生活支援施設、精神保健福祉センターでの相談員経験を有する教員が、その経験を活かし乳幼児の発達を中心に、現場で必要な知識習得に向けた講義を行う。
3711		保育・教職実践演習	112	幼稚園副園長の経験が有る教員がその経験を活かし責任実習の模擬授業や卒業研究の指導を行う
3712		特別講義Ⅱ	96	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし実習指導を行う。

3713	3学年	情報リテラシ	80	0A商社、コンピュータ教育関連機関の経験を有する教員がその経験を活かしパソコンの基礎知識と情報モラルの講義を行う
3714		情報処理Ⅳ	88	0A商社、コンピュータ教育関連機関の経験を有する教員がその経験を活かしプレゼンテーション技法についての講義、実習を行う
3715		保育実習Ⅰ（施設）	80	児童福祉施設で勤務している保育者がその経験を活かし実習の指導を行う
3716		保育実習Ⅱ	80	保育園で勤務をしている保育士がその経験を活かし責任実習の指導を行う
3717		教育実習③	80	幼稚園で勤務をしている幼稚園教諭がその経験を活かし責任実習の指導を行う

授業時間数合計

1,776